

見よ。わたしが支えるわたしのしもべ、わたしの心が喜ぶ、わたしが選んだ者。わたしは彼の上にわたしの霊を授け、彼は国々にさばきを行う。

イザヤ書 42 章1〜9 節

42 章はイザヤ書後半の中で最も特色的

な「しもべ章句」の第一の箇所です。1 節の

「しもべ」は、神の救いの計画を地上で実現

するために神によって立てられ、神が用い

られる器のことです。究極的には主イエス・

キリストを指していますが、ある時にはイ

スラエル全体を指し、ある時にはイスラエ

ルの真の信仰を持っていた少数の人々、ま

た、旧約の預言者たちを指し、そして新約の

教会などを含んでいます。ということは、受

け継がれている私たちの教会、それに属す

るひとり一人も、この「しもべ」に含まれて

いるということです。

本日は「神のしもべ」に望まれていること

を受けとめたいと願っています。まずは立

場の認識です。しもべは、主人の命令通りに

即行動できる用意をしている者のことです。

そして、その使命は多くの人々に道を示し、

地に公義を打ち立てることです(4・7)。こ

の混乱した社会にあつて、何が正しいか、正

しくないかを明確に示すことがキリスト者

の使命です。さらに、その使命の果たし方も

「しもべ」から学ぶことができます。派手な

言動は必要ありません(2)が、継続的に行う

ことが望まれます(4)。さらに御言葉には、

衰えず、くじけずに使命を全うするために

必要なことも示されています。それは、自分

の意思や願望・頑張りではなく、神に支えら

れ、神の霊がとどまっているとの確信(2)。

さらに全世界の民の光となるという偉大な

目標を常に確認することです(5)。加えて

4 節に「ついに・・」とあるように究極的

な勝利を確信していることです。これらに

表されているしもべの資質は、すべて主イ

エスがもつておられたものであり、主の使

命を託されている私たちにも期待されてい

るものです。

コロナ禍で迎えているアドベント・クリ

スマスだからこそ自分にできることは何か

を熟慮しましょう。

■ 礼拝式に出席される方は事前のお申し込みをお願い致します。

・ 申込期限 毎週金曜日

・ 方 法 電話・FAX・メール

電話は朝10時～夕5時

■ 12 / 6 礼拝出席者数報告

(重複出席者数は除いています)

第1礼拝 30名

第2礼拝 42名

小学科礼拝 小4名 中高2名

【報告 消息】

・ お体を弱めている方、ご高齢者のために祈りましょう。入院、検査などの情報を牧師宛にいただきます。

・ 週報送付について

現在はクロネコメール便にて発送しています。郵便と異なり、到着に少し時間がかかります。お待たせすることがあるかもしれませんがご理解ください。

【本日の配布物】

・ シオンだより (教団)

・ 新年聖会 チラシ

シオンだよりは青年キャンプの証しが掲載されています。

新年聖会は主会場が蒲田で、インターネットによって各教会を結びます。個人でも礼拝同様に YouTube で視聴できます。待ち望みましょう。

■ アンケートのお願い

「2020年を省みて コロナ禍の中で皆様にご協力いただいて記録として残したいと考えています。すでに配布した用紙をご覧ください。よろしくお願い致します。

締切期限 12月20日(日)

ご不明な点は、菊地管理部長、石田牧師、荻野牧師、役員まで。